



平成 29 年 1 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社ファンドクリエーショングループ  
代 表 者 名 代表取締役社長 田島 克洋  
(コード番号 3266)  
問 合 せ 先 経営企画部長 阪本 浩司  
( T E L . 03-5212-5212)

### (追加) 平成28年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の一部追加に関するお知らせ

平成29年1月13日に公表いたしました平成28年11月期決算短信〔日本基準〕(連結)につきまして一部記載漏れがあったため、下記内容を追加いたしますのでお知らせいたします。  
なお、本件に伴う数値等の変更はございません。

#### 記

#### [追加箇所]

5. 連結財務諸表(5) 連結財務諸表に関する注記事項

#### [追加内容]

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当連結会計年度から適用し、当期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替を行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。  
なお、当連結会計年度の損益に与える影響はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「資金調達費用」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。  
この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。  
この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において「営業外費用」の「その他」に表示していた6百万円は「資金調達費用」5百万円、「その他」0百万円として組み替えております。

以 上